

埼玉県グラウンド・ゴルフ協会 平成30年12月 定例理事会 会議録

(1)会議の期日	平成30年12月06日(木)13:30~17:00
(2)会議の場所	北本市文化センター 第3研修室
(3)出席及び欠席者の概要	出席者35名 欠席者6名 (別紙名簿参照)

会議に付した事件及び議事の経過

司会	佐藤 正昭 副理事長
開会の言葉	眞田 矩義 副会長
会長挨拶	これからは変化の時代、対応できなければ衰退する。30年度はまだ少し残っていますが、皆様のご協力に感謝致します。30周年記念式典も心配された予算面が皆様の協力、節約のアイデアで何とか乗り切りました。31年度新体制と立案について、新しい人に実行して頂けると幸いです。
理事会成立	理事24名 出席19名 委任3名 計23名 2/3以上で成立
議長	野川保理事長
書記の指名	事務局 越 光子 事務局員
議事録署名 人の選任	筑肱 金次 理事(行田市) 原口 昇一 理事(吉見町)

Ⅲ、諸般の報告

石井健治会長 資料2~3頁を見ていただき、7月の理事会と本日の理事会の間の事業内容に目を通して確認して下さい。

Ⅳ、協議事項

野川理事長 定数の確認 出席理事19名、委任状3名、ですので理事会は成立します。

書記に事務局員越光子 議事録署名人に行田市・筑肱金次理事 吉見町・原口昇一理事を指名します。  
配布資料の確認

○第1号議案 1. 平成30年度事業計画について

荒木事務局長 (1)30年度新春大会開催について

資料4~7頁参照、2月5日~6日に開催し、11月20日から受付を開始した。昨年と異なる点は先着順・割当なしということと、団体戦が参加者6名1組、何組でも参加可能とした。

荒木事務局長 (2)第8回選手権大会について

資料8~12頁参照。募集開催要項 平成31年3月16日 深谷市で開催。出場資格者はホームページに名簿を掲載。欠席者の交代は無し。11頁に団体戦についてまとめた。12頁に今回新しく全国大会の予選会とすることをまとめた。4地区選出が80名としたい。

荒木事務局長 (3)平成31年度県議意見交換会について

資料13~14頁参照。31年春に県議の選挙があるので例年より前倒して平成31年1月31日(木)午後に開催。県議が集まり易いということで、浦和パルコで行う。  
理事さんは全員参加して頂きたい。都合の悪い方は後程申し出てください。

荒木事務局長 (4)平成30年度事務局長会議について

資料15~16頁参照、31年2月28日、熊谷で行う。

野川理事長 1号議案について承認いただけますか? (理事全員挙手にて賛成、承認)

○第2号議案 1. 平成31年度事業計画について

石井会長 資料 17 頁参照。新年度の役員が作成すると時間的に間に合わないので、30年度事業を基に立案・作成した。特徴は、来年度は埼玉県が関東大会・関東総会の当番になっていること。  
1月29日に県施設の調整会議があり、それで最終的に決まる。

荒木事務局長 (1) 県主催定例大会について

資料 17 頁参照。総会では定例大会・後援大会と分けて表を作成するが、今日はまとめてある。  
まだ調整されて動く可能性がある。

石井会長 (2) 後援大会について 県の後援育成なくてもほとんどの市町村が独自に行っている。名義後援にしては、と思っている。

2. 第27回関東地区グラウンド・ゴルフ埼玉県大会について

石井会長 関東地区大会については、30年度の役員・委員で大会の骨子を決めたい。日程は平成31年11月6日(水)～7日(木)とする。(調整会議で動く可能性がある) 31年2月に関東総会があり、それまでに決める。参加者は1344名、会場は熊谷スポーツ文化公園で、陸上競技場・補助競技場・ドーム。スコアの集計システム・会計システムについてはこれから検討しなければならない。選手選考については各地区まつり大会で500名くらい決めていきたい。

野川理事長 3. 関東地区総会開催については、2. と同じようなので次の理事会で協議するとします。  
2号議案について承認いただけますか? (理事全員挙手にて賛成 承認)

○第3号議案 1. 平成30年度中間監査について

青木事務局長 (1) 定例事業 11月13日上期の内容について中間監査を行った。現在540万円の残金があり、後半の事業として新春大会・選手権大会・事務局長会議・30周年記念誌発行のための費用が必要であり、年度末には200万円～250万円残ると考えている。

(2) 監査報告

吉村監事 資料 20 頁の中間監査報告書により 報告する。

2. 創立 30 周年記念式典・祝賀会決算報告

青木事務局長 当初 150 万円位の予定でしたが、998, 829円と予算内で収まりました。  
決算報告書を回覧して確認してもらう。

野川理事長 第 3 号議案について承認いただけますか? (理事全員挙手にて賛成 承認)

3. 創立 30 周年記念誌進捗状況について

後藤広報委員長 30 年度に行われた大会の写真を沢山載せている。サンプルを回すので見て頂きたい。  
11 月いっぱい原稿等終わり印刷に出してあります。1 月中旬には見本が出来るので最終の誤字・脱字等確認して印刷に出します。2 月末の事務局長会議に配布する予定。  
印刷は 1500 冊予定、そのうち 1400 冊を会員割当とする。資料 22 頁に、会員数による割当を示した。各団体についかがあるかどうか、確認をとる。

野川理事長 それぞれ理事さんは地元に戻って是非会員の協力要請をお願い致します。

○第 4 号議案 役員、委員の選考について

石井会長 今の役員の任期は来年3月31日で終了します。規約にありますように正副会長の選考委員の選考を2月の理事会には決定してほしい。理事長・副理事長についても同様です。

会長の人事についてはまず選考委員が選考する。立候補する人もあるかもしれませんが、できれば4地区でそれぞれ推薦して欲しい。専門委員の選出はそれぞれの地区で積極的に選んで欲しい。  
現在委員の方は支障のない限り現状維持でお願いしたい。協会の運営について土台を支える事務

局員に関しては次期会長に選考宜しくをお願いします。

野川理事長 次期正副会長については、2月の理事会で選考委員を立ち上げ選考する。会長は立候補制にして欲しい。立候補者が2名以上あった場合、理事24名で投票して決めた方が、透明性があって良いと思う。立候補には理事さんの推薦をもって立候補する。会長は会長だけの選挙で、副会長は4地区からそれぞれ推薦される。前例があるので会長選に負けた人は副会長にはなれない。理事長に関しては総会で選任された理事の中から決定する。

小嶋副理事長 ただ今の会長の意見と野川理事長の意見には温度差がある。一本化した型が無いと選考しにくい。今日方向性を決めた方がよいと思う。

石井会長 規約の3条に基づいて選考委員会に推薦状を添えて立候補の届を出す。選考委員会で議論をして1人に任命できない場合は選挙をするということです。

(この後、会長の選考方法について、過去の例の確認や要望が出された。)

野川理事長 県協会倫理委員会も出来たので、透明性をもって会長を決定したい。選出規程の中に「副会長は」という言葉はあるが、「会長は」という言葉がなく、明確でない。

役員選出規程第3条について 現状のままで良いか？

良いと思われる方、挙手を 挙手なし

文言の追加に賛成の方 挙手多数

議長提案ということで会長選考方法について、項目を設けることにします。

小嶋副理事長 会長選考で、強い意志があって立候補するのは良いが、理事の中から推薦者(3名位)あれば立候補できる項目を追加して欲しい。

岡田理事 1項に会長は、ということを入れて頂いて、会長は理事〇名の推薦をもって立候補できる。推薦は〇名以上の推薦者を添える

野川理事長 この文言をいれることにより普通の人立候補するのは難しい。

1項に会長選についての文言(文言はこれから検討)をいれることに賛成の方、挙手をしてください。

(全員挙手にて 1項に付け加えることに決定)

#### ○第5号議案 規約、規程改正の取り組みについて

石井会長 30年間運営してきた中でいろいろ問題点があるように思い、全体に渡って取り組みたい。規約は総会で、規程はその都度必要に応じて理事会で改正できます。理事さんは規約・規程をよく見て読んで改正の提案をしてほしい。

岩楯総務委員長 会長の言われる通り時代の変化についていくには規約、規程を見直していくのが良い。

資料 23～26頁の見直し手引きに基づいて、よく見て修正が必要と思われる事についてチェックリストに書き出して下さい。チェックリストの提出は年内締め切りでお願いします。今承認頂ければメールで送付しますので、それに記入して返送願います。メールの無い方はファックスでお願いします。役員全体で見直していきたい。集まった物を改めて運営委員会、理事会でまとめたいと思います。

野川理事長 チェックリストは理事さんの考えとのことですが、運営委員会に提案し理事会で審議してまとめるという提案の仕方がなされていないのでは？

岩楯総務委員長 協会創立 30 周年にあたり規約、規程について役員全体で考えては、と思い提案しました。

提出された案件は審議の結果、従来通りの改正の手順で行ないます。

石井会長 会長を4年やってきて改正の必要を感じるころはたくさんあり、提案をしたいと思いますが、目の届かない所があるので今回広く理事さんにも諮るのが良いのではと思う。

村瀬理事 改正する部分とその方法も明記するのですか？

岩楯総務委員長 改正が必要な部分についての意見だけでもよい。

(「大会後援規程」の改正案が配布された。)

石井会長 大会後援規程について (案)

大きな改正点は補助金はなしにして名義後援とすることです。30年たって各団体が立派に運営できるようになっている。それから県協会に登録していない団体が主催するときがあり主催は登録団体であることをさらに明確にした。県協会の応援としては、ホームページを使ってよいし、登録会員だけでなく愛好者も含めて良い。そのために主催者、役員を明記する。一方でクレームがあったとき県は責任を負えないのでそこも明確にした。

野川理事長 助成金の支給がなくなれば収支決算書は必要無いのでは？

石井会長 他から金銭面の質問があった場合明確に答えられるようにしておくため必要です。

竹原理事 後援大会は市町村で行う回数の決まりはないですか？

石井会長 ありません

都築理事 第5条によると県登録会員でなくても参加できるとあるが、協会に登録しなくなるのでは？

石井会長 県登録が増える状況に限りとしている。

野川理事長 大会後援規程の改正案について賛成の方の挙手を求めます。

(挙手多数により承認された。31年度より適用される。)

#### ○第6号議案 書庫の取り組みについて

三井 IT 委員長 資料 27 頁に基づき書庫について説明。 現在すべて完璧ではなく、入っていないものもあるが、これから取り組んで入れていきたい。30周年記念関係については、完成品だけでなく、企画書や外部依頼文書など取組み段階からの資料を入れるようにしたい。

#### V 報告事項

##### 1. 広報誌コンテストについて

後藤広報委員長 資料28～29頁に基づき説明。

##### 2. 会員募集キャンペーン

石井会長 今、会員は10,800人、来年1万人を割ると県の運営が苦しくなる。会費40万円、日本協会からの補助50万円が減る。何としても1万人を割らないように知恵を絞ってほしい。

##### 3. 30周年記念写真の取り扱いについて

荒木事務局長 資料30～31頁に基づき説明 写真はプロの撮ったもので出来上がりは抜群です。是非購入のご協力を宜しくお願いします。

##### 4. 平成30年度協賛(30年10月～31年9月)について

荒木事務局長 資料32頁に基づき説明。前年より辞退が3社、新規が4社です。クラブ23本と協賛金124万円です。

##### 5. 平成30年11月会員登録について

鈴木事務局長 資料33頁に基づき説明、12月15日が30年度の最終登録となる。10,850人位です。

##### 6. 埼玉新聞社杯大会について

6. 埼玉新聞社杯大会について

荒木事務局長 資料 34 頁に埼玉新聞社に対して提出した書類を掲載し、説明する。

石井会長 担当者と連絡がとれないので 11 月に高島副会長と荒木事務局長が直接訪問して、話をした。再検討するということで、少なくとも来年の予定はない。埼玉新聞社の取組みが当初とかなり違ってきており、対応がうまくできない状況になってきている。

○その他 (1) 全国レディース大会について

鈴木事務局長 別途配布した資料に基づき説明。2 月締め切り・旅費は 2 社から取り寄せているので運営委員会で検討

(2) 報告 荒木事務局長 埼玉県の【シラコバト賞】を藤井範子副会長が受賞

VII 閉会の言葉 藤井範子副会長

会議録は適正であります

署名人 行田市 筑 脛 金 次



署名人 吉見町 原 口 昇 一



荒木事務局長 資料 34 頁に埼玉新聞社に対して提出した書類を掲載し、説明する。

石井会長 担当者と連絡がとれないので 11 月に高島副会長と荒木事務局長が直接訪問して、話をした。再検討するということで、少なくとも来年の予定はない。埼玉新聞社の取組みが当初とかなり違ってきており、対応がうまくできない状況になってきている。

○その他 (1) 全国レディース大会について

鈴木事務局員 別途配布した資料に基づき説明。2 月締め切り・旅費は 2 社から取り寄せているので運営委員会で検討

(2) 報告 荒木事務局長 埼玉県の【シラコバト賞】を藤井範子副会長が受賞

VII 閉会の言葉 藤井範子副会長

会議録は適正であります

署名人 行田市 筑 肱 金 次 印

署名人 吉見町 原 口 昇 一 印